

## 低 ALP 血症を呈した症例の後方視的検討

2020 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日の間に日本医科大学武蔵小杉病院小児科で血液検査をうけ、血清 ALP の値が年齢・性別の基準値より低かった患者さん

### 研究協力をお願い

当科では「低 ALP 血症を呈した症例の後方視的検討」という研究を行います。この研究は、2020 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日の間に日本医科大学武蔵小杉病院・日本医科大学付属病院・日本医科大学多摩永山病院の小児科で血液検査をうけ、血清 ALP を測定した患者さんのうち、ALP 値が成人の基準範囲内かつ年齢・性別基準より低値であった方のその時の病気や状態を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただく前に、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：低 ALP 血症を呈した症例の後方視的検討  
研究期間：倫理審査承認日～2025 年 3 月 31 日  
研究責任者：日本医科大学武蔵小杉病院 小児科 田嶋華子

### (2) 研究の意義、目的について

小児の血清 ALP の基準値は成人と比較して高値であり、一般的な検査室では「ALP 高値」というアラートが小児の多くで見られます。一方、小児の低 ALP 血症は、成人の基準値内のことが多くアラートが表示されません。小児の低 ALP 血症には、まれではありますが低ホスファターゼ症、低亜鉛血症、栄養不良、甲状腺機能低下症、副腎皮質ステロイド内服中などの疾患・病態が含まれている可能性があります。

そこで、これまでアラート表示されてこなかった小児の低 ALP 血症に着目し、どのような病態・疾患が含まれているかを検討します。

### (3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2020 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日までに日本医科大学武蔵小杉病院・日本医科大学付属病院・日本医科大学多摩永山病院の小児科で血液検査をうけ、血清 ALP の値が年齢・性別の基準値より低かった患者さんの病歴を解析します。この研究は、患者さんの以下の資料・情報を用いて行われます。

試料：なし 情報：年齢、性別、身長・体重、病歴、処方、血液・尿の検査データ、X 線画像の所見、等

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

### (6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学武蔵小杉病院 小児科 田嶋華子  
〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-383  
電話番号：044-733-5181（代表） 内線：3255  
メールアドレス：s7047@nms.ac.jp